ジョナスは２０００年に２５才になる（1976）

JONAS QUI AURA 25 ANS EN L'AN 2000
JONAH WHO WILL BE 25 IN THE YEAR 2000

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 スイス／フランス
時間 110分
初公開日 1984/11/20
公開情報 欧日協会

【解説】
コミューン的なつながりを持つようになる、６０年代に青春を送った８人の男女の現在（と言っても製作時の段階でフタ昔前だが）と未来への希望を、ホロ苦く、しかし、ポジティブに描くタネールの意欲作。彼らの中には、６８年の五月革命で挫折した闘士や、密教にのめり込む女秘書、有機農法の野菜栽培に熱中するエコロジストの夫婦や、フランスに住みながらスイスのスーパーに勤める女などがいる。そして、失業中の夫マチューの代わりに電気工場でマチルドが……。二人の間に生まれた息子ジョナス。２１世紀を迎える頃には彼は２５歳－－。そんな粛然とした想いが、８人のかすがいともなり、未来を積極的に思考する原動力ともなっていく、一種のディスカッション・ドラマである。“Don't Trust Over Thirty”と言われた時代に最も多感な時を過ごした彼らの、３０代を迎えるに当たっての戸惑いがそれぞれ切実に語られて共感できる。

【クレジット】

監督	アラン・タネール	Alain Tanner
脚本	ジョン・バージャー	John Berger
	アラン・タネール	Alain Tanner
撮影	レナート・ベルタ	Renato Berta
音楽	ジャン＝マリー・セニア	Jean-Marie Senia
出演	ジャン＝リュック・ビドー	Jean-Luc Bideau
	ミリアム・ボワイエ	Myriam Boyer
	ドミニク・ラブリエ	Dominique Labourier
	ミュウ＝ミュウ	Miou-Miou

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.